



衆議院厚生労働委員会で答弁する阿部会長

公務部門における障害者雇用の水増し問題に関して、阿部一彦会長が11月21日、衆議院厚生労働委員会に参考人として招かれ、意見を述べました。

障害者雇用水増し問題 阿部会長が参考人として国会答弁

厚生労働委員会には阿部会長をはじめ、障害関係団体から5名の参考人が招かれ、今回の水増し問題についてそれぞれの立場から意見を述べた後、各党議員からの質疑に答えました。

長は、今回の問題について、行政機関において、さまざまな取り組みが長年にわたって行われていたという事実は、障害者雇用に真摯に取り組んできた関係者の信頼をゆるがす、きわめて深刻な事態であるという認識を示し、そうした状況を把握できなかった厚生労働省をはじめ、関係機関に猛省を促しました。そして今後の障害のある方の採用、就労継続・定着において、最も重要なことは、合理的配慮に基づく職場環境の整備であると、ひとつの事例として、障害のため特別なキーボードを用いて仕事をされる障害当事者の方が、行政機関に採用された際に、私物の持込を禁止した規則のためにキーボードが使えず、新たにキーボードを職場に導入するまでの2ヶ月間、パソコンでの仕事ができなかった例をあげ、合理的配慮についての十分な理解と、理解に基づく適切な対応・判断できる体制づくりや、これまで民間企業で培われたノウハウの導入など柔軟な対応が求められることを述べました。

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部一彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
ディアダックビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
http://www.nissinren.or.jp
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

その後、各党から6名の議員の質疑を受けて、今後の対応においては、現に雇用されている障害のある職員の方々の意見を丁寧に取り入れること、行政機関における障害理解を深めるための取

り組みを障害者団体とともに進めていただきたいことなどを述べました。

○参考人(発言順)
阿部一彦(社会福祉法人日本身体障害者団体連合会会長)、藤井克徳(特定非営利活動法人日本障害者協議会代表)、有村秀一(トヨタグループ株式会社代表取締役社長・一般社団法人障害者雇用企業支援協合理事)、栗原敏郎(公益社団法人全国重度障害者雇用事業所協会会長)、三橋恒夫(全国肢体障害者団体連絡協議会会長・障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会副会長)

○質問議員(発言順)
国光あやの(自民・茨城)、西村智奈美(立憲民主・新潟)、白石洋一(国民民主・愛媛)、高木美智代(公明・比例東京)、高橋千鶴子(共産・比例東北)、串田誠一(維新・比例南関東)

天皇陛下御即位三十年奉祝委員会 設立総会開催

11月27日、ザプリンスパークタワー東京において、天皇陛下御即位三十年奉祝委員会設立総会が開催され、全国各地から約800名が集まるなか、障害関係分野の役員に就任した阿部一彦会長が出席しました。

開会挨拶は、創設発起人でもある全国社会福祉協議会の斎藤十朗会長が行い、来賓として政府から菅義偉内閣官房長官らが祝辞を述べました。また、日本経済団体連合会の中西宏明会長や日本オリンピック委員会の竹田恆和会長、ジャーナリストの櫻井よしこ氏等からもお祝いのごあいさつがありました。最後に、代表世話人の日本相撲協会の八角信芳理事長から聖寿万歳が行われ、設立総会は盛会裡に閉会しました。